



クリスマスです！

第27回オペレーション・ホリデー・ホープ

今年も、クリスマスの活動—オペレーション・ホリデー・ホープ—を開始できることを大変うれしく思います。これは、世界中の子どもたちにとって、とても重要なクリスマスとなります。

世界中で、子どもたちは重圧の中でよろめきながら生きています。崩壊しかけているのです。コロナ感染症、戦争、地震や水害、急激な物価上昇などによる貧困の拡大、飢餓の痛みは、かつてないほど家族や子どもたちに大きな打撃を与えています。

だからこそ、このクリスマスに私たちと共にあなたにも立ち上がっていただく必要があるのです。この働きを通して、世界中で毎週関わっている、30万人以上の子どもたちに、特別なクリスマスプレゼントと、そして最高のプレゼントである神様からの愛—イエス様—を届けられる

よう、ご支援をお願いします。

実際には、とてつもなく大変な働きですが、神様の恵みと皆さんのご協力があれば、必ず実現できます。あなたの心からのご支援は、ニューヨークの子どもたちにはラッピングされたプレゼントを、ケニアの子どもたちにとっては特別な食べ物、フィリピンの極貧地域の子どもたちと家族には必要な食料を提供することができます。

私たちが奉仕するすべての地域のすべての子どもたちが、自分たちは忘れられていないということ、自分は大切な存在であること、そして、イエス様にはいつも希望があることを伝えるプレゼントを受け取れるように、力を合わせましょう。世界中で子どもたちにイエス様を伝える手助けをしてくださることに、本当に感謝しています。

これは、クリスマスの週に教会学校に参加した子どもたち全員に、クリスマスプレゼントを渡す働きです。

お申し込みはこちらから ⇒
<https://metroworldchild.jp/ohh-usph-ch/>



クリスマス支援

お申し込みと詳細は同封の申込書をご確認
いただくか、ネットからお願いします ⇒



今月の引き落とし日！

10月17日(月)です。ご確認ください！

今月号の目次

P2…ビル・ウィルソン師メッセージ
／個別プレゼントのご案内

P3…飢えは現実のもの／スポンサー
募集のお願い！

P4…日本事務所からのお知らせ

今こそ、思い起こす時です！

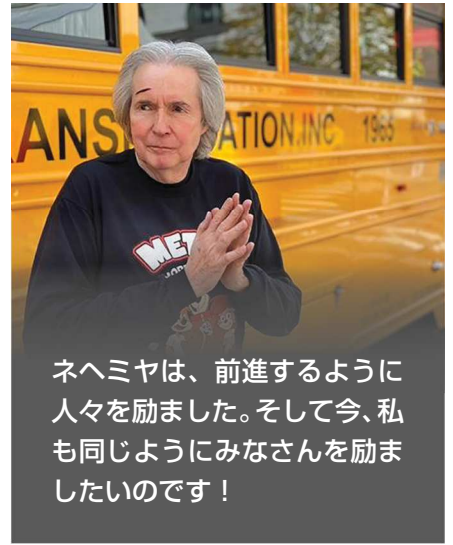
ビル・ウィルソン師からのメッセージ

これまでの人生において、さまざまな理由で、途中で諦めてしまう人々をたくさん見てきました。

敵が攻めてきた時、困難に直面した時、あなたには2つの選択肢があります。諦めるか、進み続けるか。ネヘミヤの敵が、さまざまな方法で攻めてきた時、彼は簡単に引き下がることもできたでしょう。しかし、彼は極めて重要なことをしました。敵の前で、彼は神の誠実さと、神様が過去にどのように自分たちのために働いてくださったかを思い起こしたのです。

「偉大なる主を思い起こし、戦え」(ネヘミヤ4:14)。ネヘミヤは、この言葉によってユダヤ人たちを励ました。そして、私も今日、そのようにあなたを励ましたいと思います。

あなたは諦めかけているかもしれません。しかし、その前に、今一度、あなたの神様はどのような御方なのか、そして、あなたのために神様は今まで何度も助けてくださったことを思い出してください。そうすれば、神様が、今回もまた助けてくださると信じる事ができるのです。なぜなら、神は必ずそうしてくださるからです。神様の誠実さに感謝しましょう。



ネヘミヤは、前進するように人々を励ました。そして今、私も同じようにみなさんを励ましたいのです！

この感謝祭に神の祝福がありますように！

アメリカ&フィリピン個別プレゼントー

ご自分の子どもにクリスマスプレゼントを贈りませんか？

フィリピン宛の締め切りは11月10日
アメリカ宛の締め切りは11月25日



アメリカとフィリピンのご子どもご支援をくださっている皆様へ、心から感謝申し上げます。

オペレーション・ホリデー・ホープとは別に、ご自分の支援されている子どもへのクリスマスプレゼントも募集しています。

ネットや同封のお申込用紙で、個別クリスマスプレゼントの欄にご記入の上お申し込みください。それぞれの国で締め切り日が違っていますので、ご注意ください。あなたからのプレゼントが、ただひとつのクリスマスプレゼントという子どももたくさんいるのです。クリスマスカードもぜひお送りください。

お申し込みは、ネット
または、同封のお申込
用紙をご利用ください



アメリカとフィリピンのご子どもをご支援くださっている皆様へ。
ご自分の子ども宛のクリスマスプレゼントを受け付けています。
締め切りにご注意ください。



飢えは現実のもの

子どものスポンサーになって命を救う方法

ケニアの子どもたちのスポンサーになると、その子どもたちは毎日学校で温かい食事を食べられるようになります。彼らは、数日間食事をしていないこともしばしばです。でも、スポンサーのおかげで、学校での給食が彼らを支えます。中には、家で弟妹と一緒に食べるために全部食べてしまわず持って帰る子もいます。

また、年間を通じてスポンサーとなった子どもの家に食料を送ってくださる方もいます。これがケニアでは、生死を分けることにもなるのです。最近、ケニアのメトロスタッフが、スポンサーから送られた食糧を手し、ナクル地域に住むメアリーの家に向かいました。メアリーは双子の弟たちを抱いて外に出ていました。1人を前に抱いて、もう1人を背負っていました。双子の赤ちゃんは、どちらも静かに泣いていました。メアリーは、ここ数日、誰も何も食べていないので、とてもお腹が空いているのだと話してくれました。お母さんは、食べ物を買うためのわずかな日金を稼ぐために、仕事を探して出かけたそうです。

スポンサーになって、メアリーのような子どもたちの人生を変えたいとお考えのときは、以下のサイトからスポンサーについての情報をご確認ください

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



メアリーと一緒にメトロのスタッフが家に入ると、食べ物は全くない状態でした。メアリーは、スポンサーから送られた食糧にとっても感謝し、一刻も早く弟たちに食べさせるために、すぐに料理を始めました。



違いを生み出す月曜日!

—— 毎週月曜日は、新しいスポンサー募集キャンペーン日です ——

巨大なスラム街で育つことは、外の世界との接点がないということです。生まれてから、一度もスラム以外の地域に出たことのない子どもがほとんどです。見るものも聞くものも、スラムの人の生活と考え方です。そのため、子どもは皆、自分も将来同じようになると信じています。

1日中、ゴミをあさって売れるものを探すか、職があっても、教養も技術もない人たちは、日金を稼ぐために低賃金で一日中働かされ、それでも食べられるかどうかわからない状況です。生活は不安定で、モラルも低く、常に命の危険と隣り合わせ。

きちんと学校で学ぶこと、勤勉さを身に付け善悪を知ること、将来スラムから出られる可能性があること、今とは違う世界があることを教えてくれる人が必要です。スタッフは、そのためにスラムの中で活動し、日曜学校を開催しているのです。

スポンサーが付けば、スポンサーの援助によって、スタッフは子どもや親と接することが容易になり、プレゼントを持って行けば、親も心を開いて話を聞いてくれるようになります。

一人でも多くの子どもにスポンサーが起こされますように、お祈りとご協力をお願いします。

スポンサーの皆さまに深く感謝いたします。神様はあなたの寛大な心を用いて、世界中の人々の人生を支えています!

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

！プレゼントの価格に注意！

急激な円安が続いており、やむを得ずプレゼントの金額を毎月設定し直しています。皆様のご負担が増えないようにと願っていますが、日本事務所で差額を負担できない状況になっていますので、ご了承ください。円の状況に応じて価格を変更させていただいています。

現在また、円安に動いておりますので、どうぞ以前の状況に戻るようお祈りください。円が大幅に回復しましたら、また価格を下げさせていただきます。

今回ご案内しました各国のクリスマスのあと、来月にはケニアの学用品のご案内をしますが、その都度円の動向を確認してから金額をご連絡申し上げます。

違いを生み出す月曜日！

メトロの働きは各国で急激に拡大し、サポートの必要な子どもの数は、飛躍的に増えています。新規スポンサーを常時募集していますので、よろしく願いいたします。コロナや戦争で、貧困地域の状況は悪化し続けており、ケニアでは、以前から食事をまともに食べることができない子どもがたくさんいましたが、今はさらに深刻な状況です。現地を訪問した若いスタッフは、その悲惨さを目撃して、「違いを生み出す月曜日」のキャンペーンを立案。一人でも多くの子どもにスポンサーを見つけようと努力しています。どうぞ、身近な方々にメトロをご紹介ください。

紹介&申込サイト⇒

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



！日本事務所移転・電話変更

9月の東京福音センターの移転に伴い、メトロの日本事務所も移転しました。**新しい所在地は以下の通りです。**

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-6
橋ビルII 7階 TFC内

電話番号：03-6264-7370

事務所に常駐するスタッフが、まだおりませんので、電話や郵便物は今まで通り、全て松山福音センターに転送されます。

すでに発送されている郵便物も、自動転送されますのでご安心ください。**郵便局以外の発送物(宅配など)は、転送されませんのでご注意ください。**訪問くださる場合は、事前にご連絡をいただきますようお願いいたします。

日本事務所よりごあいさつ！

秋らしい、何をするにも最高の季節となりました。皆様が多々の生活の中で、このすばらしい恵みの季節を大いに楽しまれるようにと願っています。

私たちの教会では、コロナで悪影響を受けただけで終わってはいけない、今こそ主によって一歩踏み出す時と考え、この困難な時期に、主の導きによって東京福音センターの事務所を集会ができる広い場所に移転しました。

私たちの主にある戦いは、まだまだこれからです。主は全てに打ち勝っておられます。海外のスラム街の活動だけでなく、今こそ私たちが、この日本の閉塞感を打ち破り、力強い前進のために信仰を持って踏み出しましょう。

あなたの上にも、必ず全知全能の神からの守りと導き、勝利の御業が伴うことを信じお祈りしています。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座5-14-6
橋ビルII 7階 TFC内

電話 03-6264-7370

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>

ここに移転



すべてのお振り込みは、下記宛をお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン